

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 法人（事業所）理念     | 「楽しかった！また明日も来たい！」と思える支援を大切にする                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 支援方針          | 各曜日毎にメインプログラムを設け5領域に関連付けた支援を行う                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 営業時間          | 10 時 0 ～ 18 時 0                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 送迎実施の有無 | あり なし                                                                                                                                                                                                                          |
|               | 支 援 内 容（5領域）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 始まりの会<br>帰りの会 | 朝の会・始まりの会では、子どもたちが安心して一日をスタートできるよう、「挨拶」や「出欠確認」「体調確認」を行い、生活リズムの安定や基本的生活習慣の定着を図っています（健康・生活）。また、友だちの名前を呼んだり、やりとりの中で人との関わり方を学ぶ時間でもあり、集団の中での自分の役割や相手への思いやりを育んでいます（人間関係）。日課表や活動予定を掲示物やカードで示し、視覚的な支援を行うことで、子どもたちが見通しを持ちやすくするように配慮しています（環境）。<br>会話の中では、自分の気持ちや出来事を話す機会を設け、語彙の習得や話す力・聞く力を育てています（言葉）。<br>天気の確認や絵本の読み聞かせを通して、言葉や音、物語の世界に触れ、豊かな感性と表現力を育むことにもつなげています（表現）。                                                        |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 調理            | 調理活動（おやつ・食事作り）では、衛生面や手順を守ること、適切な食具の使い方などを学びながら、健康的な生活習慣を育むことを目的としています（健康・生活）。<br>友だちと一緒に役割を分担したり、材料を渡し合ったり、協力しながら進めることで、自然と他者との関わりが生まれ、思いやりや共同性が育まれます（人間関係）。<br>実際の食材や調理器具に触れる体験を通して、五感を使いながら周囲の環境への関心や探究心を育てます（環境）。<br>「切る」「混ぜる」「あたためる」などの工程を通して、具体的な言葉の理解や表現の幅を広げることにもつながり、自分の気持ちや感想を言葉で伝える練習の場ともなります（言葉）。<br>完成した料理をみんなで見て「美味しそう！」と感じたり、盛りつけや飾りつけに工夫を凝らすことで、達成感や創造性、表現力を育む機会ともなっています（表現）。                        |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 外活動           | 週に2回の公園活動では、広い屋外空間の中で体を思いきり動かす機会を設け、運動機能の向上や体力の増進、季節の変化を感じながら生活リズムの安定を図っています（健康・生活）。<br>滑り台やブランコ、鬼ごっこなどの遊びを通じて、友だちと順番を守ったり、声をかけ合ったりする中で、集団行動や社会性を育んでいます（人間関係）。<br>自然の中で草花や昆虫、風や音に触れることで、身近な環境への関心や探究心を深め、自ら気づいたことを観察しようとする態度が育まれます（環境）。<br>「きょうは〇〇を見つけたよ」「これはどんな名前？」といった会話を通して、自分の感じたことや考えたことを言葉にする力や、相手の話を聞く力が自然に育ちます（言葉）。<br>拾った落ち葉や小枝でのごっこ遊びや、自然物を使った造形活動などにより、自由な発想で表現する楽しさや創造性を引き出します（表現）。                     |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 工作            | 工作活動では、はさみやのり、クレヨンなどの道具を安全に正しく使うことを通して、手指の巧緻性や集中力を高め、道具の片付けや座って作業する習慣を身につけることで、生活に必要な力を養います（健康・生活）。<br>友だちと材料を分け合ったり、作品を見せ合ったりする中で、「それいいね」と認め合う経験を通じて、思いやりやコミュニケーションの力を育んでいます（人間関係）。<br>季節の自然物や身な素材（空き箱、落ち葉など）を活用することで、周囲の環境への興味関心や物を大切にする心を育てています（環境）。<br>活動中には、「なにを作ろうかな？」「これは〇〇だよ！」と、自分のイメージや気持ちを言葉にすることが促され、表現力や語彙の獲得にもつながります（言葉）。<br>自分なりの色や形を工夫しながら制作に取り組む中で、想像力と創造力を働かせ、自己表現を楽しむ力を育んでいます（表現）。                |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| おでかけ          | 電車を使った外出や公共施設の利用、飲食店での注文などの活動では、交通ルールや公共の場でのマナー、買い物時のやり取りなど、実生活に必要な行動や態度を身につける機会を提供しています（健康・生活）。<br>電車での並び方や席の譲り合い、施設内での他者とのやり取り、友だちと声をかけ合いながら行動する中で、協調性や対人スキルの向上を図っています（人間関係）。<br>実際の社会の中での体験を通して、周囲の人や環境への関心を高め、社会の仕組みや公共空間の意味を理解する態度を育てています（環境）。<br>店舗での注文や職員とのやり取りでは、自分の意思を伝える言葉や表現を練習する貴重な場となり、実践的なコミュニケーション力を養っています（言葉）。<br>選ぶメニューや目的地、外出先での活動を通じて、自分の気持ちや好みを表現したり、新しい体験に対する感じ方を言葉や表情で伝えることができるよう支援しています（表現）。 |         |                                                                                                                                                                                                                                |
| 家族支援          | 保護者との信頼関係を大切にしながら、日々の関わりを通じてお子さまとのアタッチメント（愛着）の安定を支援しています。また、ご家庭からの相談（きょうだい関係に関する悩みを含む）には、個々の状況に応じた具体的な助言や情報提供を行い、保護者の不安や負担の軽減を図っています。                                                                                                                                                                                                                                                                               | 移行支援    | 将来的な就学や進学、就労といったライフステージの切替えを見据え、保護者とも丁寧に情報を共有し、個々のペースに合わせた準備を進めています。児童館の交流行事等にも積極的に参加し、地域の中で自然に関わりを持てるよう支援を行うことで、子どもたちの社会参加と自立への土台づくりを進めています。                                                                                  |
| 地域支援・地域連携     | 子ども一人ひとりの支援が切れ目なく行えるよう、保育所・学校・医療機関・相談支援事業所等との情報共有や支援内容の調整を積極的に行っています。<br>必要に応じて、発達特性や個々の配慮事項について支援方法の助言や環境調整の提案を行うなど、地域の関係機関と連携しながら、共通理解を深める支援に努めています。                                                                                                                                                                                                                                                              | 職員の質の向上 | 質の高い支援を提供するために、定期的な事業所内研修や外部研修への参加を積極的に行い、職員一人ひとりの専門性と実践力の向上に努めています。また、療育に関する最新の知識や、発達支援における制度動向、5領域（健康・生活、人間関係、環境、言葉、表現）に関する理解を深めるため、職員間での資料の読み合わせや事例検討を継続的に行っています。これらの学びを日々の支援に活かし、支援内容の統一と質の安定を図るとともに、チーム全体での支援力向上を目指しています。 |
| 主な行事等         | 子どもたちが季節の移ろいを感じながら楽しく過ごせるよう、年間を通じて様々な行事や活動を計画しています。<br>節分やひな祭り、七夕、クリスマス会などの伝統行事では、由来を知ったり装飾を楽しんだりする中で、日本の文化への親しみを育んでいます。<br>また、夏の水遊びや、冬の制作活動など、季節ごとの日常活動も大切にしており、身近な自然や行事に触れる体験を通して、五感を使った学びと表現の機会を提供しています。<br>行事にあたっては、子どもたちの発達段階や興味関心に応じて無理のない参加ができるよう配慮し、楽しい思い出づくりと社会性の育成につなげています。                                                                                                                               |         |                                                                                                                                                                                                                                |

|               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-----|---------|-------|
| 事業所名          | すまいるサムアップ                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 支援プログラム（児童発達支援） |                                                                                                                                                                                                                                | 作成日  | 7 年 | 2 月     | 10 日  |
| 法人（事業所）理念     | 「楽しかった！また明日も来たい！」と思える支援を大切にする                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 支援方針          | 各曜日毎にメインプログラムを設け5領域に関連付けた支援を行う                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 営業時間          | 10 時                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 0               | ～                                                                                                                                                                                                                              | 18 時 | 0   | 送迎実施の有無 | あり なし |
|               | 支 援 内 容（5領域）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 始まりの会<br>帰りの会 | 朝の会では、挨拶や出席確認、一日の流れの確認を通して、生活リズムの安定と見通しを持って行動する力を育てています。また、帰りの会では、その日の活動を振り返ることで、自己理解や達成感を味わうことができ、生活習慣の定着を支援しています（健康・生活）。<br>お互いの名前を呼び合ったり、「ありがとう」「またあしたね」などのやりとりを通して、人との関わりの中で信頼関係を築く力や集団の一員としての意識が育まれています（人間関係）。<br>日課表や絵カードなど視覚的な支援物を活用し、活動内容を分かりやすく伝えることで、子どもたちが安心して活動に参加できるような環境づくりを行っています（環境）。<br>季節の歌を歌ったり、感じたことや楽しかったことを言葉にして伝えることで、語彙の獲得や会話の力、自分の気持ちを表現する力を育てています（言葉）。<br>手遊びや歌、読み聞かせなどを通して、言葉・音・動作による多様な表現に親しみ、楽しみながら表現する力を伸ばすことを目的としています（表現）。                   |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 外活動           | 公園や児童館への外出活動では、広い空間の中で体をのびのびと動かすことができ、子どもたちの運動機能や体力の向上を図るとともに、外出時のルールや持ち物の管理を通して基本的生活習慣の習得を支援しています（健康・生活）。<br>滑り台やボール遊び、ごっこ遊びなどを通じて、友だちとの関わりが自然に生まれ、順番を待つ・貸し借りをする・誘い合うといった対人スキルの発達が促されています（人間関係）。<br>草木や遊具、建物の構造など、身の回りの環境に興味を持ち、自ら探索する姿が見られるようになり、探究心や観察力を養う機会となっています（環境）。<br>活動の中では「みて！」「これなに？」など、子どもたちから自然な発語が促され、保育者や友だちとの会話を通じて語彙の拡大や表現力の育成につながっています（言葉）。<br>児童館での工作やおままごと遊びでは、自由な発想で表現することを楽しみ、イメージを形にする中で創造性や自己表現力を育んでいます（表現）。                                       |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 工作            | 工作活動では、はさみやのり、クレヨンなどの道具を安全に正しく使うことを通じて、手指の巧緻性や集中力を養い、活動中の姿勢や道具の片付けなど、基本的生活習慣の定着も図っています（健康・生活）。<br>材料を分け合ったり、友だちの作品を見て「すごいね！」と伝え合う中で、他者との関わりや相手を認める気持ちが育ち、協調性や思いやりが自然に育まれています（人間関係）。<br>季節の自然物や身近な素材（紙皿・落ち葉・毛糸など）を取り入れることで、環境への興味関心を深め、自分の周囲にあるものに目を向けるきっかけを作っています（環境）。<br>「これは〇〇を作ったよ」「赤がいいかな？」など、活動中に自分の考えや気持ちを言葉にする場面が多く、語彙の獲得や自己表現の力を伸ばす機会となっています（言葉）。<br>自由な発想で色や形を選び、作品づくりに取り組む中で、自分なりの世界観を楽しみながら表現する力や創造力を育んでいます（表現）。                                                 |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 座学            | 運筆や絵のマッチング、カードを使った課題などの座学的療育では、机に向かって取り組む姿勢の安定や、筆記具・教材の正しい使い方を通じて、生活に必要な基本的な動作や集中力を育んでいます（健康・生活）。<br>一人ひとりのペースに合わせた支援を行いながら、職員や友だちとのやりとりの中で「できたね」「すごいね」と認め合う経験を積むことで、自己肯定感や他者との関係づくりを促進しています（人間関係）。<br>視覚的にわかりやすい教材や、手に取りやすい配置など、子どもが安心して課題に取り組めるよう、環境構成に配慮し、落ち着いて学べる空間づくりを大切にしています（環境）。<br>図やカードの名前を口にしたり、「これとこれ一緒だね」「〇〇を見つけたよ」などの声かけを通して、言葉での理解や表現を促し、語彙の習得や対話力を育てています（言葉）。<br>完成した作品を見せて満足そうな表情を見せたり、自分なりの工夫で絵や模様を選ぶなど、課題の中にも創意工夫や自己表現が見られ、子どもの個性が自然に表現される時間となっています（表現）。 |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |
| 家族支援          | 保護者との信頼関係を大切にしながら、日々の関わりを通じてお子さまとのアタッチメント（愛着）の安定を支援しています。また、ご家庭からの相談（きょうだい関係に関する悩みを含む）には、個々の状況に応じた具体的な助言や情報提供を行い、保護者の不安や負担の軽減を図っています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 移行支援            | 将来的な就学や進学、就労といったライフステージの切り替えを見据え、保護者とも丁寧に情報を共有し、個々のペースに合わせた準備を進めています。児童館の交流行事等にも積極的に参加し、地域の中で自然に関わりを持てるよう支援を行うことで、子どもたちの社会参加と自立への土台づくりを進めています。                                                                                 |      |     |         |       |
| 地域支援・地域連携     | 子ども一人ひとりの支援が切れ目なく行えるよう、保育所・幼稚園・学校・医療機関・相談支援事業所等との情報共有や支援内容の調整を積極的に行っています。<br>必要に応じて、発達特性や個々の配慮事項について支援方法の助言や環境調整の提案を行うなど、地域の関係機関と連携しながら、共通理解を深める支援に努めています。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 職員の質の向上         | 質の高い支援を提供するために、定期的な事業所内研修や外部研修への参加を積極的に行い、職員一人ひとりの専門性と実践力の向上に努めています。また、療育に関する最新の知識や、発達支援における制度動向、5領域（健康・生活、人間関係、環境、言葉、表現）に関する理解を深めるため、職員間での資料の読み合わせや事例検討を継続的に行っています。これらの学びを日々の支援に活かし、支援内容の統一と質の安定を図るとともに、チーム全体での支援力向上を目指しています。 |      |     |         |       |
| 主な行事等         | 子どもたちが季節の移ろいを感じながら楽しく過ごせるよう、年間を通じて様々な行事や活動を計画しています。<br>節分やひな祭り、七夕、クリスマス会などの伝統行事では、由来を知ったり装飾を楽しんだりする中で、日本の文化への親しみを育んでいます。<br>また、夏の水遊びや、冬の制作活動など、季節ごとの日常活動も大切にしており、身近な自然や行事に触れる体験を通して、五感を使った学びと表現の機会を提供しています。<br>行事にあたっては、子どもたちの発達段階や興味関心に応じて無理のない参加ができるよう配慮し、楽しい思い出づくりと社会性の育成につなげています。                                                                                                                                                                                       |                 |                                                                                                                                                                                                                                |      |     |         |       |